

2023.12.21 (木)
第 23 回例会
(通算3738回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (紋別港 RC)

月間テーマ 疾病予防と治療月間

本日のプログラム 「台北中央ロータリークラブ周年事業に参加して」(国際奉仕委員会)

次週例会 「新年交礼会」(親睦活動委員会)

- ロータリーソング：我らの生業 ■ ソングリーダー：瀧波 大亮君
- 会員数 101 名
- ビジター
- ゲスト 釧路市社会福祉協議会 常務理事 太田 融様・ // 課長補佐 藤倉 裕康様

会長の時間

後藤 公貴会長



皆さま、こんにちは。12月ということで皆さまも忙しくされていることと推察いたします。夜もコロナ禍が明けて街も忘年会等々で通常どおりの賑わいを見せておりますが、「タクシーがなかなかつかまらない」「呼んでも来ない」とか、あげくに「電話をしてもタクシー会社が出ない」という問題がある一方で、歓楽街に従事する者としてはそういうことで頭を悩ませておりますが、賑わいが戻っていることは単純に嬉しいと感じております。

先週はクリスマス家族会を開催させていただきました。準備に一生懸命頑張っていたいた親睦活動委員会の濱口委員長が率いる皆さん、本当にありがとうございました。二次会も大変盛り上がりまして、私も少しだけご挨拶させていただいて嬉しく感じさせていただきました。

後半戦もぜひ、ご協力をよろしくお願いしたいと思います。

年が明けて、1月11日には恒例の新年交礼会を開催します。皆さまにはご案内をさせていただいておりますが、ぜひ、ご都合をつけていただけて多くのメンバーで新年を祝わせていただきたいと思います。

のでスケジュール調整をよろしくお願い申し上げます。

早いもので、本日が上期の最後の例会です。私も先週のクリスマス家族会が終わって、ホッとして緊張の糸が切れているような感じもあるのですが、後半に向けて気を引き締めて頑張りたいと思っています。

後半については、次年度体制も本格的に動いてまいります。どっちが前輪か後輪か分かりませんが、4輪駆動の前と後ろ、今年度と次年度がしっかりと皆さまにご納得いただけるロータリー活動を展開してまいります。

私たち理事・執行部に関しては、下期は未来につながるような例会プログラムですとか今後の取り組み、クラブの中長期ビジョンとか先日もお話させていただきましたアイスホッケーに関して今後どうして行くのか、を真剣に考えながら取り組みを前に進めてまいります。

いずれにしても、みなさんが「今日、例会に来て良かった」「今日の事業に来て良かったな」と思えるような時間を過ごしていただけるような努力・工夫をしたいと思います。

本日のプログラムは、12月の頭に訪問させていただきました台北中央ロータリークラブの周年の珍道中のご報告となっています。数名の方からのスピーチを

いただきます。私からもお話をさせていただきますけど、旅の楽しさ、台北ロータリークラブの雰囲気を感じていただいて、次年度は今年以上に多くのメンバーで台北を訪れるような時間にしてまいりたいと思います。

先ほど申しあげました最後の例会です。ぜひ皆さま、良いお年をお迎えくださいますようお願い申しあげて、ご挨拶とさせていただきます。

本日一日、よろしくようお願い申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

こんにちは、幹事報告になります。

第6回理事会議事録が出来上がりましたので、掲示板に掲示しておりますのでご確認をお願いいたします。

台北中央ロータリークラブから周年の参加のお礼状が届いております。こちらも掲示板に掲示しております。

釧路子ども未来塾様から映画上映のご案内が届いております。来年1月14日曜日午後1時より、まなぼっと2階・多目的ホールにて約2時間の映画「長崎の郵便配達」が上映されるようです。こちらは200名限定で無料となっております。監督が来られてお話しと交流会があるようです。ご興味のある方は、掲示しておきますのでご覧ください。

年末の事務局の休みについてです。12月28日から1月8日まで事務局を休みとします。

年明けは1月9日から大山さんが出勤予定です。それまでの間、何かありましたら私・幹事までご連絡をお願いいたします。後ほど、メールでもご案内いたしますのでご確認ください。

続きまして、1月11日の新年交礼会の出欠ですが、締め切りが、大山さんが出勤する最後の12月27日までとさせていただきます。ご確認をお願いいたします。

赤い羽根共同募金の寄付

感謝状贈呈

釧路ロータリークラブ会長・後藤公貴様
貴会は国民助け合い共同募金運動の趣旨をよく理解され多額の浄財を寄付し、釧路市の社会福祉事業の推進に寄与されたことは誠に顕著であります。よってここに深く感謝の意を表します。令和5年12月21日、釧路市共同募金委員会会長・卯月ひとみ

ご挨拶

釧路市社会福祉協議会常務理事・太田 融様

高い席から恐縮でございます。常務理事の太田と申します。よろしくをお願いいたします。

釧路ロータリークラブの皆さまには日頃より社会福



祉協議会の各種活動、そして赤い羽根共同募金に深いご理解をいただき、多大なるご協力をいただいておりますことに心からお礼を申し上

げます。

ただいまは、皆さまの貴重な浄財を共同募金のほうに寄付いただきました。重ねて感謝を申し上げます。

共同募金、歳末助け合い募金も含めまして、市内の障害のある方々の活動支援、福祉施設がたくさんありますがその福祉施設における必要な物の購入、ボランティア活動の支援、子育て支援、お年寄りの健康づくり、さらには生活困窮者への支援、地域食道、子どもの学習支援と実に多岐にわたる福祉活動、そして多くの福祉施設で大切な財源として活用させていただいております。まさに、皆さまのお力によって困っている方々が支えられ、この釧路の福祉の街づくりが成り立っていることを痛感しているところでございます。

今後とも、皆さまのご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

本日はどうもありがとうございました。

歳末助け合い募金への寄付

ご挨拶

NHK釧路放送局・桑島局長



NHK釧路放送局の桑島です。毎年ですが歳末助け合いの募金に皆さまの浄財を賜りまして誠にありがとうございます。今年から釧路放

送局での直接の受け取りはなくなる形になりまして、今日お預かりした募金は手続きをして届けるようにいたします。ありがとうございます。

先ほどの共同募金委員会からもありましたが、貧富の格差がどんどん地方で広まっていて、皆さまからのご支援を必要とされる方が私たちの周りで増えていると実感しております。引き続き皆さまのお力と優しい気持ちをお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。

どうもありがとうございます。

北海道新聞社釧路支社・吉岡支社長

北海道新聞社の吉岡です。公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金代表・宮口宏夫に成り代わりまして、本日、釧路ロータリークラブの皆さまからのご浄財をお預かりしたいと思っております。本日お預かりしたご浄財



は、歳末助け合いとして弊社振興基金を通じて間違いなくお届けしたいと思いません。

私も寄り道をせず、真っ直ぐ支社に帰りたいと思います。本日はありがとうございました。

前年度の活動及び決算の詳細について報告

前年度幹事 中島 徳政君



例会の大事な時間をお借りします。年次総会の折に、私・幹事から1年間の決算報告をしなければいけなかったのですが、私に他の仕事がありましてどうしても例会に出席できず、滝越会長に内容説明をしていただく形で年次総会の決算報告をさせていただきました。そこで皆さまからご承認をいただいた形になっているのですが、今年度の理事会等からもう一度、幹事が報告した方がいいのではないかとお話をいただきまして、この時間を少しお借りしてご報告をさせていただきたいと思いません。

まず、年次総会を欠席したことをお詫びします。申し訳ありませんでした。決算の報告をさせていただきます。決算と委員会報告等は皆さまのパーソナルボックスにUSBに入れてお渡ししておりますのでご覧いただければと思います。

まず、年次総会を欠席したことをお詫びします。申し訳ありませんでした。

決算の報告をさせていただきます。決算と委員会報告等は皆さまのパーソナルボックスにUSBに入れてお渡ししておりますのでご覧いただければと思います。

これからの決算の報告はテーブルに人数分はありませんがコピーしたものをご用意しましたのでご覧ください。

決算報告の説明をさせていただきます。まず、資産の内容ということで、一般会計として小口現金からそれぞれの普通預金等があります。口座の番号と目的資金に合わせて事務局では運営しておりますとして備考に入れております。

積立金はロータリーの周年事業の積立金を期中に入れた495,000円を加算して繰り越しています。姉妹クラブの交流積立金、特別対策基金、にこにこ献金についても同じようになっております。にこにこ献金については、ご存知のとおり2年前の部分を一般会計に繰り入れることで進めさせていただいております。

私はあまり分からなかったのですが、ガバナー事務局の運営協力金で194,000が残った形になっております。これはそのうち、理事会でどこかに振り分ける事務が必要と思っております。

次は一般会計の収入です。皆さんには上期

142,614円、下期116,014円、年間258,628円の会費負担をいただいております。年度当初の予算案をご提示した時にはロータリーレートが127円でした。それが上期の7月の請求の時には136円になり、年次総会の折には138円になり、予算案に対して11円程のロータリーレートが上がっています。皆さんのご負担が増えることで、前年度年次総会におきまして、まだコロナ禍であったために他のクラブでの周年事業が行われなかったため、その分のお金を減額させていただいて、皆さんの負担を2,000円位ですが負担減をさせていただき提案をして、ご請求をさせていただきました。上期下期104名の方から会費をいただき、27,027,860円の収入合計となっております。

R I人頭分担金、地区、分区の部分、それから当クラブでやっている1人100ドルの財団への寄付は集めたお金はそのままそちらに振り替えられる形となっております。

2枚目に支出等があります。今回、滝越年度には補助金事業はできませんでしたし、ライラ等も中止になり、実質使っているのは例会の46回分が主な支出になります。

支出の下から5行目にある2,890,413円が単年度の繰越となっております。その内から理事会をとおして1,000,000円を嵯峨育英に振り替え、800,000円を釧路ロータリークラブの周年事業の積み立てに振り替えております。そして1,090,413円を一般会計の繰越として後藤年度に移しております。例年、同じくらいでして、前年度の引継ぎから67,000円が一般会計の繰越を増やした形で決算をしております。

年度内では、皆さんにお願いしておりました3,000円から4,000円に上がった炉辺集會とか委員会の負担金の部分です。3,000円であったものを4,000円にさせていただいて、クラブの方も2,000円の負担だったところを2,600円負担にして、飲食店に会費5,000円をお願いしていたものを6,600円にしております。飲食店の皆さまにはまだまだ安い金額でお願いしていると思しますので、申し訳ありませんがそういう対応をしております。

あと、キャッスルホテルのお昼と夜の食事代が昨年11月から上っております。昼が200円、夜が500円の値上げになっております。それへの対応がありました。

それで先ほど述べた決算報告になっております。以上、幹事からの報告とさせていただきます。

■本日のプログラム■
台北中央ロータリークラブ周年事業に参加して

国際奉仕委員会委員長 工藤 彦夫君

国際奉仕委員会
の工藤です。

台北中央ロー
タリークラブ周年事
業に参加してとい
うことで、12月3
日から6日までの



4日間で行ってまいりました。本来なら、周年以外は自由時間ということで市内観光をしたりショッピングしたりするのですが、先ほど小船井さんから話があったとおり、4年間行っていなかったことから、その間に花蓮との姉妹都市提携、タンチョウの子どもが生まれた、などがあって参加者にはご無理を言って参加していただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

今日は、その時に撮ったスライドと団長として行かれた後藤公貴会長にお話いただいて、初めて行った石井君にお話いただいて、もしも余ったら後藤君の歌の様子をビデオに撮っておりますので楽しいビデオを見ていただきたいと思います。

では、スライドで説明させていただきます。3泊4日の旅です。

第1日目は、釧路を7時半に車で行ったり、飛行機で行ったりして千歳空港に18人が集まりました。東京から行った方もおりますけど、千歳空港から4時間半掛かって桃園空港に着きました。すると、毎年ですが台北中央ロータリークラブの方が迎えに来てくれて、いつものように記念写真を撮ります。

その後は食事で、ここでも台北中央の方にご馳走になりました。欣葉（シンイェ）という台湾で有名な所で皆さん楽しくフルコースでいただきました。「大変おいしかった」ということで楽しそうです。仲のいい夫婦ですね。

次の日、何をするかと思ったら、僕と木下さんと小船井さんは、前回、北陽高校が台湾に修学旅行で行っています。そこで日台が関係していたので景文高級中学校にお礼に行ってきました。そこの真ん中の男の方、43歳という若い校長先生です。「来年、どうする」「何人来るの」とか、お土産交換して。

台湾のメディアで一番重要なのは新聞で、星社長からいただいた新聞7部を持って行って大変喜ばれました。最後に記念写真ということです。

それが終わった後にはめったにないことで、外交部とお食事会です。ここでもフルコースをご馳走になりました。真ん中の方が花蓮支公所長です。日本でいったら外務次官くらいの方だと思います。初めて会う人と

ばかりなので話は弾まないのですが、ここはやはり後藤公貴君の奥様に場を盛り上げていただいて、大変助かりました。ということで大変おいしいご馳走をいただきました。

これは記念品の交換です。最後にいつもどおり写真を撮るということです。

その後がハードなのです。その後、真っ直ぐ鶴公園に行き、右の方が新しい園長、女性の方です。隣の方はオリンピック委員会の方のようです。みんなで記念写真を撮って、鶴を見に行きました。鶴を預けているので歩いて行って、鶴を見ているところです。石井君が何かやっています。

亀も近くにいるのです。マリモも置いています。幹事はマリモを撮っている感じです。

鶴です。これは「ビック」と「キカ」、11年前に貸与して去年やっと子どもが生まれました。子どもの名前は「哩鶴（リーホー）」。台湾には中国語と台湾語があるのですが「哩鶴」は現地の言葉で「こんにちは」という意味で、「久しぶりにできたから、こんにちはと付けた」と。

ああ、珍獣です。バスでずーっと送ってくれて、めったになくて、入口から中まで入るのはいないですね。僕はこういうことを初めて経験して。鶴の所は遠いので、バスで行って鶴を見せてもらって。「この後、何をしたい」と言うから、僕が「パンダを見たい」と言ったら、パンダ館は閉まっていたのです。そこを無理やり開けていただきました。

台北動物園は飼育、繁殖が旺盛です。コアラ、鶴もそうですがパンダも繁殖しております。

次は、メインの周年記念に参加です。入口に写真を撮るような場所があって、みんなで写真を撮っています。

これは挨拶の前で、後藤君の顔が緊張気味です。いいですね、後藤君の緊張気味の顔。

今回、台北中央クラブにロータクトクラブができたということでアイルーというお祝いもやっております。

これが今年の会長さんでシー会長、仕事がフライドチキンを作っているそうです。

後藤君の挨拶、記念品の交換、これは素晴らしい鶴の輪島塗の沈金の物で、お上げしました。

これは奨学金を渡しているところで額が違って、3年間で200万円から300万円をもらうそうです。

左側にいる人がハッピー・ジュニアさんという初代の会長さん、38代前の会長さんです。

これは、いよいよ余興ということで後藤君を撮ってみました。幹事と仲良くやっています。

これは最後の記念写真です。

三日目は花蓮に行き来しました。花蓮に行ったとき、横田君が大変張り切って本部で缶詰を買って、缶詰を

見て・ふたを開けて・食って、今度は卵を食って・食って、寝る、という隣の台湾人と一緒に寝ていました。

花蓮に着きました。最初に食事、最高のご馳走で乾杯。真ん中にいる方が魏嘉彦市長です。この後、市役所に表敬訪問して大歓迎でした。びっくりしました。ベストを着ているのは市の職員さんで、踊ったりして、最後に記念写真を撮って。みんなに日本の旗と台湾の旗を振っていただきまして、みんな仕事を止めて立って大歓迎でした。その後、記念品の交換会で魏嘉彦市長から歓迎の言葉、そして小船井さんから挨拶ということです。市長からの手紙を持って行って記念品をもらって、記念品を渡して、最後に記念写真ということです。

最後の夜は台北動物園さんと呼んでみんなで食事をとりました。

4日目、帰る日ですが、左の人がワンさん、投資会社の社長さんで10年くらい前の副総統の息子さんで、帽子をかぶっていたのですが「横田君いないか」と言っていて横田君を探して、「帽子を脱いだら、君と一緒になんだ」と言っていて、「僕も、僕も」と隣にジャックさんが来て3人で記念写真。真ん中の横田君がちょっと嫌な顔をしています。

最後、飛行場に行ったら、これでまた記念写真。みんな朝の4時から来てくれて送っていただきました。飛行場に行ったらユニクロの人が2人いて、横田君と同じ格好した人。なんやねん、お前。

以上で終わります。

時間がありますので後藤会長、よろしくお願ひします。

後藤 公貴会長

横田君の話ばかりの気がしますが、旅を盛り上げてくれた大変な功労者です。来年も一緒に行こうね。

いまスライドをご覧になったとおり大変楽しい旅をさせていただきました。団長という意識はなかったのですが、ロータリークラブを代表してということで二つの大きな役割を担って旅をさせていただきました。ひとつは、いま申し上げたロータリークラブの台北中央訪問、そして日ごろから小船井君、木下君、工藤君が一生懸命ご尽力をされている日台親善協会の仲間・団員としての二つの役割をもって旅をさせていただきました。

僕は2回目の台北訪問でしたが、前にも増して本当に文字どおり歓待を受けました。出発の関係で前日に行われるウエルカムパーティがあるのです。台北中央ロータリークラブは姉妹クラブが4つありまして、古い順番でいうと伊東ロータリークラブ、大阪南ロータリークラブ、そして釧路ロータリークラブと今回新しく姉妹クラブになった福岡東南ロータリークラブです。3つのクラブの方たちは前日のウエルカムパー

ティから出席されていたのです。われわれは到着が午後8時でしたから、それでも6名の台北中央ロータリークラブの方がウエルカムパーティを抜け出してわれわれをバスで迎えに来ていただいて、そして夕食をご馳走になったのです。本当に滞在期間の4日間は下に置かれられないような歓待を受けさせていただきました。

また、日台親善協会の一員、団員としては台北動物園でも歓待を受けましたし、花蓮市の市役所でも本当に歓待を受けました。4日間で5回のフルコースを食べましたね。妻が隣に座っておりましたが外交部の偉い方の横でずうっとため口で話していたので外交問題に発展しなければいいなと思っていましたが、「彼女の明るさに助けられる」と言っていたのでホッとしているところです。

これから石井君も旅の思い出をお話すると思いますが、行かれていない方も多と思います。次年度、また機会が必ずございますので行って、台北のホスピタリティとか台湾の日本人へのウエルカムの姿勢とかを感じていただきたく、本当にご参加をお願いしたいと思います。

年明けからは、チャイナエアラインで8便のチャーター便が飛ぶこともありますので、より台湾が近くなり、そして台湾からの訪問の方たちもたくさん来られます。ロータリークラブを通じて日本と台湾の距離、また考え方の見聞を広げていただければと思います。

今回は20名のメンバーで訪問させていただきました。多くのメンバーで訪問できたことはホントに会長冥利に尽きるなど改めての感謝を申し上げて、私のお話といたします。

今回は本当にありがとうございました。

副幹事 石井 孝行会員



初めて参加しました石井です。私も後藤会長の余興が見たいので、シナリオを用意してきましたが端折ってと思います。

4日間でしたが非常に濃厚な濃密な4日間でした。終始、驚かされ、記憶に残ったのは台湾台北中央ロータリークラブのおもてなしの凄さがずうっと残りました。最終日までびっしりおもてなしをしていただいた印象であります。

式典でびっくりさせられたのは、リーゼントタイプという格式の高い高級ホテルで会があったので、格式の高いパーティかと思ったら台湾人のユニークな面が強調されたようなパーティでした。真面目なスピーチをしている最中に、隣に音響を鳴らすPAみたいな

人がいて、話の内容に合わせて効果音を鳴らすのです。「バーアン」としながら吉本新喜劇を見ているような感じで、真面目な会ですがそのようなユニークなところがあって印象的でした。

国家斉唱も普段流れる音楽ではなくて、ちょっとポップな君が代が流れ始めて、出だしに戸惑う釧路ロータリークラブの面々が困っておりました。当然ながら、後藤会長の挨拶・余興は群を抜いてスマートで完璧でしたことをお伝え申し上げておきます。

それと食事は5回、たくさんご馳走になりまして、私は2キロ太って帰って来ました。皆さんはよく飲む

なあと、花蓮で私は謎の透明の40度のお酒をガブ飲みして、「乾杯」を「カンペー」と思い込んでカンペー、カンペーと飲んでいたら、隣に座った所長さんに痛く気に入られました。「カンペー」という言葉遣いは「グラスのお酒を一気に飲み干す」という意味があるそうで、「カンペー」と言っずいぶんみんなは飲むなと思っていたらそういう意味があることを最終日に知ったもので、それで痛く気に入られたということでございます。

本日のニコニコ献金

- 吉田 潤司君 家内が本を出しました。家内からのニコニコです、
- 吉田 敦子様 釧路ロータリークラブの皆様、何時も主人が大変お世話になっております。この度、私の人生設計になかった本の出版作業を無事果たすことが出来ました。その喜びを分かち合いたく、ニコニコ献金をさせていただきます。
- 小船井修一君 台湾では参加メンバーの皆様にも釧路日台親善協会の行事に参加して頂きました。感謝申し上げます。
- 佐々木裕章君 大抽選会で舟木コーヒー当たりました。ありがとうございました。

今年度累計 360,000 円

